

「水環境保全・創造技術の展望」シンポジウム

主催：高知大学国際・地域連携センター、(社)土木学会四国支部

共催：(社)日本水環境学会中国・四国支部、(社)廃棄物学会中国四国支部

後援：高知県（予定）、科学技術振興調整費「廃棄物処分場の有害物質の安全・安心保障」

期日：平成18年1月5日（木）10:00～16:30

場所：高知会館（〒780-0870 高知市本町5-6-42、TEL:088-823-7123）

プログラム：

開会式 10時00分～10時10分

第1部 講演会 10時20分～14時50分

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 「21世紀下水道に求められる技術の方向」 | 宗宮功（龍谷大学教授） |
| 「資源循環と下水道」 | 津野洋（京都大学教授） |
| 「下水道行政の課題と展望」 | 松原誠（国土交通省下水道技術開発官） |
| 休憩 | |
| 「廃棄物最終処分場の科学」 | 小野芳朗（岡山大学教授） |
| 「微生物による環境浄化におけるリスク」 | 藤田正憲（高知工業高等専門学校長） |
| 「沿岸農業地域における地下水環境と保全策」 | 大年邦雄（高知大学教授） |

第2部 技術報告会 15時05分～16時25分

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| 「処分場埋立物からの親水性有機物の溶出特性」 | 西村文武（愛媛大学工学部） |
| 「オゾン電解法による最終処分場浸出水中の難分解性有機物の除去」 | 岸本直之（龍谷大学理工学部） |
| 「処分場浸出水の生物評価による早期警戒システム」 | 毛利紫乃（岡山大学大学院環境学研究科） |
| 「オキシデーションディッチによる高度下水処理のための制御技術の開発」 | 藤原 拓（高知大学農学部） |

閉会式 16時25分～16時30分

申し込み・問い合わせ先（参加費は無料です。）

〒783-8502 南国市物部乙200 高知大学農学部・藤原拓

FAX 088-864-5163、E-mail fujiwara@ee.kochi-u.ac.jp